

令和5年12月定例記者会見要旨

開催日時 令和5年12月25日（月）午前10時30分 302会議室

（総務部長）皆さんこんにちは。常日頃より大変お世話になっております。ただいまより12月の市長定例記者会見を開始します。よろしくお願いいたします。

（市長）皆さんこんにちは。諏訪湖記者クラブの皆様にも令和5年の1年間大変お世話になってまいりました。仕事納めまで本日を含めてあと4日となりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

最初に「令和5年 諏訪市重大ニュース」を10項目にまとめて発表させていただきます。一つ目は「4年ぶりの轟と煌めき！諏訪湖祭湖上花火大会開催 新型コロナ5類移行で各種イベントとにぎわいが復活へ」とのタイトルです。コロナ禍を経て多くのイベントがにぎやかに開催され復活の兆しが出てきたことを、湖上花火大会を中心にまとめたところでもあります。二つ目は「コンパクトシティ化実現に向けた一体的整備が文化センターから始動」です。コンパクトシティ化計画は様々な取り組みを同時並行で進めております。「上諏訪駅周辺まちなか未来ビジョン」が策定され、その後、継続的に「上諏訪駅周辺エリアプラットフォーム構築準備会議」も重ねてきておりますが、コンパクトシティの中核に三つの大きな事業を位置付けており、文化センター改修の基本設計を現在急ピッチでレールに乗せて進めているところでもあります。その先には駅の西口や諏訪湖イベントひろばについても大きな事業を見据えながら進んでおります。三つ目は「50年ぶりに新規事業化が決定 国道20号諏訪バイパス」です。こちらも諏訪市の社会基盤整備の核となる、長年の懸案が始動いたしまして、諏訪湖サービスエリアのスマートインターの件もありますが、粛々と進んでおります。四つ目は「輝く高原湖畔都市 諏訪市を目指して 金子市政3期目スタート！」でございます。統一地方選挙があり、市議会議員の皆様や県議会議員、そして私と、また気持ちを新たにスタートしているということで、ニュースとして取り上げさせていただきました。五つ目は「ゼロカーボンシティ推進室を設置～各種協定の締結とGXを推進～」です。4月からゼロカーボンシティ推進室を設置しており、すべての部局でCO₂削減の取り組みをスタートしております。六つ目は「市内全域で小中一貫教育がスタート、「子どもゆめプロジェクト」も始動！」です。教育委員会が熱心に取り組んでまいりまして、小中学生だけでなく高校生も手を貸してくれました。七つ目は「子育て・防災分野などのDX推進」です。全国的にも力を入れているところですが、全庁にわたるデジタルトランスフォーメーションの切り口でまとめました。子育て応援アプリ「すわっ♪ぷり」が運用開始、秋には保育支援アプリ「コドモン」がスタート、災害対策本部でもプリザンターを活用したり、その他ペーパーレス会議など全庁を挙げてデジタルトランスフォーメーションを進めております。八つ目は「蓼科保養学園100周年 ありがとう・あの時を忘れない 特別展「蓼科保養学園・メモリアル」開催」です。本当に人気を博したこの学園のソフトとして継承してきた健康教育的な側面は、未来へつないでいこうということになっておりますが、建屋等が大変老朽化しており、一つの節目を迎えました。九つ目は「霧ヶ峰高原で林野火災が発生 多くの方々の協力により鎮火」です。5月の霧ヶ峰林野火災は思いがけず大きな火災になってしまいましたが、県や近隣県、また県内各広域消防の皆さん、そして最後は自衛隊に助けをいただき、人災や建物火災に至ることなく終息することができました。最後に「諏訪シネマズ認定 映画「怪物」が全国公開～カンヌ国際映画祭脚本賞、クィア・パルム賞を受賞～」。諏訪地域内で撮影いただいたことにより、観光ツールとしても人気になったり、最近では「ゴジラー1.0」も諏訪圏域内で撮影され、だんだんこの諏訪という地が注目を浴びる地になってきたことは大変嬉しく、大きな話題にもなりました。またご覧いただきたいと思っております。

(1月の日程説明等)

- 霧ヶ峰スキー場「初日の出リフト」運行
1月 1日(月・祝) 午前 6時30分 霧ヶ峰スキー場
- 令和6年 新年賀詞交換会
1月 4日(木) 午前 9時30分 大会議室
- 第77回 諏訪市消防出初式
1月 7日(日) 午前 9時30分 文化センター・諏訪湖イベントひろば
- 令和6年度 当初予算(案) 市長ヒアリング
1月 9日(火)～18日(木)
午前 9時00分 特別応接室
- 総合教育会議
1月24日(水) 午前10時00分 大会議室
- 名古屋長野県人会 令和6年新春懇親会
1月27日(土) 午前11時30分 愛知県名古屋市
- ゆかり市長の出張トーク
1月29日(月) 午前 9時30分 市内
- 教育委員会関係1月行事予定

広報すわの13ページにいろいろなパブリックコメントについて掲載されています。年明け早々始めるものもありますが、ちょうど明日から第4次子ども読書活動推進計画案のパブリックコメントが1ヶ月間でスタートいたします。年明け1月4日からは第5期諏訪市地域福祉計画・地域福祉活動計画案のパブリックコメントがございます。皆さんご覧になっていただき、お知らせ等でご支援いただけたらと思います。

記者との質疑応答

○諏訪市重大ニュースについて

(記者) 市長として特に思い入れの強い出来事は。

(市長) 今年は特にコロナの長いトンネルから抜け出した印象の強い1年でありました。就任後4日目で山林火災、6月には水害の対策本部設置対応があり、文化センターにつきましては皆さんにご理解いただくまでの期間があり、その直後の花火大会では台風の襲撃が危ぶまれ、年間を通してずっと緊張感が続いておりましたが、皆さんにご協力いただき何とか乗り越えることができました。国道20号諏訪バイパスの新規事業採択やDX推進、小中一貫教育等、大きな事業を前へ進めることができています。1月28日には全庁を停電とし、庁舎の使用電力の20～30%は太陽光発電で賄うように切り替わります。少し明かりが見えてきた中で、思わぬ影響のある1年でした。世界的にも、ウクライナやパレスチナ問題、原材料高あるいは為替の影響等なかなか課題は尽きない社会であります。何とか皆さんとともに進んでくることができた1年でした。

(記者) 来年の抱負は。

(市長) 来年は辰年です。諏訪の神様は竜神の化身とも言われています。辰のごとく、登り龍のように目標に向かって雲間を抜けてみんなで登っていける1年でありますように、また頑張っていきたいと思っています。

○消防団の私的流用の事案について

(記者) 市長の受け止めと団へのメッセージは。

(市長) 日頃の訓練や現場においても頑張ってやっていただいております、それに対しては普段から敬意を表し、感謝しているところです。諏訪市消防団の活躍は市民の信頼の上に成り立つものですが、今回の件につきましては信頼を揺るがす事案であり、団員にとっても市民にとってもこうした不祥事は心が痛く、1日も早く信頼を回復することに腐心をしてもらいたいことを申し上げました。今回は処分もありましたが、団長と副団長をはじめ消防団の皆さんの決断を敬意をもって見守っております。大変厳しい判断であったかもしれませんが、これから消防団員と市民が一緒になって安心安全なまちをつくるためには、厳しいところを通りくぐらなければならないところであったと思います。けじめをつけた暁には、あらゆる関係した皆さんお互いに仲間としてこの節目から今後どのように良い方向へ展開していくかということについて、さらにフォローし合ってもらいたい気持ちであります。年末警戒の激励式でも申し上げましたが、こうした厳しい事案が上がったときこそそれをいかに節目として今後に生かすのが大事だと思っています。皆さんを信用していますとお話いたしました。

○ひろがる笑顔ゆめ保育所プランについて

(記者) 園の集約化をどのように進めていくか。

(市長) 「“ひろがる笑顔” ゆめ保育所プラン」につきましてはコロナ禍前に取りまとめをし、学校のゆめスクールプランと同時並行で進めたいと思って取りかかったものであります。保育所についてはコロナに対する恐怖感や心配等があり、コロナ感染症の拡大期間中は地区懇談会が少し停滞いたしました。先日の保育園保護者会の代表者会議で多く出された意見は、ほとんどがこのプランの推進を背景にした課題であったと直感しております。今後は、加速度的に成果を上げるべく取り組んでいこうと担当課とも話をして進めております。そして、過日の保育所専門委員会で、公立保育園を6園に集約していく方針が出されました。13園の公立保育園を持っている諏訪市として全体を俯瞰する中で、計画をとらえていく段取りとしてはわかりやすい取り組みの段階を作っていたらと思っておりますので、その方向に従って皆さんの意見集約をしていきたいと考えております。

(記者) 集約化する時期の目途は。

(市長) 段取りができたところから速やかにと考えています。

○湖周行政事務組合の最終処分場について

(記者) 来年度以降の計画の進め方は。

(市長) 湖周行政事務組合の組合長は岡谷の早出市長で、下諏訪町長、諏訪市長、岡谷市副市長の3人は副組合長であります。湖周約12万人の住民の皆さんに関わる案件でありますので、よく相談して状況を分析しながら対応してまいりたいと思っています。

(記者) 辰野町の期成同盟会と対話する機会を設ける考えは。

(市長) 湖周行政事務組合の事務局は定期的に期成同盟会の皆さんと情報交換をさせていただいており、今後も継続していくことになろうかと思っております。

(総務部長) 以上をもちまして、12月の定例記者会見を閉会します。どうもありがとうございました。